

2018年度事業報告

I 会 議

- ・第7回通常総会 2018年5月21日 明治記念館「孔雀の間」
- 2. 理事会（4回）
 - ・第23回理事会 2018年 4月27日 東海大学校友会館
 - ・第24回理事会 2018年 5月19日 明治記念館
 - ・第25回理事会 2018年10月23日 東海大学校友会館
 - ・第26回理事会 2019年 2月21日 東海大学校友会館
- 3. 常任理事会（2回）
 - ・第13回常任理事会 2018年 8月 2日 ホテル音羽の森
 - ・第14回常任理事会 2018年12月 4日 新宿なだ万 賓館
- 4. 委員会（15回）
 - ・第63回企画委員会 2018年 5月 9日 協会事務所会議室
 - ・第48回総務運営委員会 2018年 5月23日 協会事務所会議室
 - ・第48回情報委員会 2018年 5月25日 協会事務所会議室
 - ・第64回企画委員会 2018年 7月23日 協会事務所会議室
 - ・第49回総務運営委員会 2018年 7月25日 協会事務所会議室
 - ・第49回情報委員会 2018年 7月30日 協会事務所会議室
 - ・第50回総務運営委員会 2018年 9月19日 協会事務所会議室
 - ・第50回情報委員会 2018年 9月21日 協会事務所会議室
 - ・第65回企画委員会 2018年 9月25日 協会事務所会議室
 - ・第51回情報委員会 2018年11月21日 協会事務所会議室
 - ・第51回総務運営委員会 2018年11月22日 協会事務所会議室
 - ・第66回企画委員会 2018年12月12日 協会事務所会議室
 - ・第67回企画委員会 2019年 2月25日 協会事務所会議室
 - ・第52回総務運営委員会 2019年 2月27日 協会事務所会議室
 - ・第52回情報委員会 2019年 3月 7日 協会事務所会議室

II 事業内容

1. 専門店に関する調査及び研究（定款第4条第1号関係）

① 第15回JSA大賞ディスプレイコンテスト [公益目的実施事業②]

一般社団法人日本アパレル・ファッション産業協会・一般社団法人日本ショッピングセンター協会・一般財団法人ファッション産業人材育成機構・織研新聞社・(株)商業界の後援をいただき、店頭アピールの一環として、また販売員のモチベーションアップ策として店舗スタッフによる第15回JSA大賞2018全国専門店ディスプレイコンテストを実施。2018年8月25日から2019年1月15日の間全国の専門店を対象に、〈2018年全国専門店ショップスタッフ コンテスト〉の作品を募集。

298店舗の応募を得て、本年3月14日に審査委員による審査を行い、優秀賞3店、テーマ賞1店、ベストカラー賞1店、ストーリー賞1店、バランス賞1店、シチュエーション賞1店、ファンタジー賞1店、入賞9店を選出した。今回通常総会において表彰するとともに会報第235号に掲載した。

優秀賞	(株)ドンク	多賀城店
〃	ハミルトンエッセンス	イオンモール太田店
〃	メルボメンズウエア(株)	テラーフィールズLUCUA1100店
テーマ賞	(株)イワキ	渋谷店
ベストカラー賞	(株)銀座マギー	横浜ポルタ店
ストーリー賞	(株)東京鳩居堂	銀座本店
バランス賞	ホットマン(株)	香林坊大和店
シチュエーション賞	メーカーズシャツ鎌倉(株)	マディソン・アベニュー店
ファンタジー賞	ワッツ東日本販売	西武本川越ペペ店
入賞	(株)かねまつ	御殿場プレミアムアウトレット店
〃	(株)京王百貨店	聖跡桜ヶ丘店 食品売場 エノテカ
〃	(株)スミノ	ポートランド国分寺マルイ店
〃	専門学校ファッションカレッジ桜	購買部
〃	田中興産(株)	armoire caprice マルイファミリー溝口店
〃	(株)玉屋	Lycka ラフォーレ原宿店
〃	(株)虎屋	アトレ吉祥寺売店
〃	(株)並木	赤城高原SA上り線大和屋カフェ
〃	(株)山野楽器	本店3F 弦楽器サロン

[審査委員]

委員： 椎野伝一氏（空間プロデューサー）
森本真由美氏（商業コンサルタント）
笹井清範氏（(株)商業界 教育企画部長）
高野吉太郎氏（日本専門店協会会長）

② クレジット手数料率軽減

㈱クレディセゾンならびにユーシーカード㈱とのタイアップによるクレジットカード手数料率軽減の取り組みを進めるとともに、キャッシュレス化をはじめ環境変化に迅速に対応しながら利用店舗の利便性を高める活動を行った。て現在約 1400 台の端末が稼動中。会員の実利的メリットとしてさらに拡大をはかる。

2. 専門店に関する情報の収集及び提供（定款第 4 条第 2 号関係）

① 協会会報「J.S.A. Communication」の発行【公益目的実施事業③】

「Member's Report」「New Challenge」のページで、正・賛助会員企業 16 社の新店・新業態・新ブランド・シーズン展開など最新の動きをトピックス形式で掲載・紹介。あったか・えっせい、ディスプレイコンテストの結果発表とともに、ディスプレイコンテスト入賞作品と審査員による「選評」を掲載して全体のスタンダードを明示した。女性の会（チームU）の活動報告「ご機嫌なイキイキ店舗を作ろう！ 職場でのピアサポート」を 2 回掲載。会員企業の元気店舗の事例とともに、231号・234号では専門店を支える女性の会の活動を紹介した。233号では企業訪問レポートとして、㈱新宿高野の府中工場見学の様子を掲載した。

表 2・表 3・表 4 面を広告スペースとして積極活用。会員企業のご協力をいただき企業紹介を行った。

(号)	(特集)	(広告)
・第 231 号 (2018 年 5 月)	特集 2018 年専門店春の大会 「デジタル技術が変容を加速する米國小売りビジネス」 ウィメンズ・エンパワメント・イン・ファッション 会長 尾原蓉子氏 第 14 回 J S A 大賞発表	㈱アダストリア ㈱商業界
・第 232 号 (2018 年 7 月)	特集 2018 年度通常総会 「日本でいちばん大切にしたい会社」 元法政大学大学院 教授 経営学者 坂本光司氏	㈱イワキ ㈱西武プロパティーズ ㈱商業界
・第 233 号 (2018 年 10 月)	特集 第 24 回軽井沢トップセミナー 「パタゴニアの考える責任あるビジネス」 パタゴニア日本支社 支社長 辻井隆行氏	㈱虎屋 ㈱丹青社
・第 234 号 (2019 年 1 月)	特集 2019 年専門店秋の大会 「メイドインジャパンを世界へ」 ライフスタイルアクセント㈱ 代表取締役 山田敏夫氏 第 2 回あったか・えっせい企業内コンテスト発表	㈱曙 ㈱銀座マギー ㈱商業界

② 協会ホームページのリニューアル

あったか・えっせい20周年記念の本「きっかけはいつもお客さま」刊行を機に協会ホームページのリニューアルを実施。記念本のイメージに全体を統一して閲覧しやすくするとともに、登録サーバーを変更してセキュリティレベルを高め、またリモートでの更新部分を広げて会員企業動向や協会活動を迅速にアップすることが可能になった。(https://www.jsa-net.or.jp) また、attaka-essay.comとの連携強化や働く女性たちの会(team U)活動の露出度をあげ、さらに会員以外の流通関係者や一般の方にもアクセスしてもらうことを目標にスマートフォン版もリリースしてソーシャルネットワークワーキングサービス(SNS)への親和性を高めた。

③ 「あったか・えっせい」コンテスト継続企業支援と

記念の本「きっかけはいつもお客さま」の訴求 [公益目的実施事業①]

コンテストを公募事業から社内継続企業の支援事業に切り替えて2年目。今年は会員企業9社から最優秀賞作品の提出を受けて、本年2月21日の春の大会で表彰するとともに、会報第234号に掲載紹介した。

昨年20周年を記念して刊行した記念の本「きっかけはいつもお客さま」約900部を、会員企業・関係省庁・団体・消費者団体・販売教育関係者等に配布するとともに、(株)山野楽器と(株)紀伊国屋書店での店舗展開も含めて1000部超を会員企業だけでなく専門学校や流通関係者・コンサルタント等幅広くお買い上げ・ご活用いただいた。さらに、販売という仕事の持つ社会的な意義や大切さ、魅力をより広く知ってもらうための教材として大学・専門学校・高校など学校関係者への紹介も展開。大学6校、専門学校3校、商業高校10校を訪ねた。

[表彰作品]

(株)イワキ	長谷部 咲	「いつかの為に」
(株)オカダヤ	山本 智恵子	「11月8日、ふと思う」
(株)かねまつ	中村 麻里恵	「それぞれの1ページ」
(株)グレートブリテン	高橋 啓子	「オンリーワン」
(株)銀座マギー	バタシャウイ サラ	「赤の持ち手」
(株)新宿高野	星 彩花	「プレート」
(株)生活の木	滝澤 清十郎	「好きな入口」
田中興産(株)	岩崎 みずほ	「ありがとう」
(株)虎屋	大谷 菜摘	「あの人の好きなもの」

(企業名 50音順継承略)

[attaka-essay.com 広告企業]

アッシュ・ペー・フランス(株) (株)アダストリア (株)銀座マギー (株)グレートブリテン
(株)新宿高野 (株)生活の木 田中興産(株) (株)虎屋 (株)山野楽器

3. 専門店に関する人材の養成（定款第4条第3号関係）

① 経営研究

- ・第7回通常総会特別講演会 2018年5月21日（月）明治記念館
『日本でいちばん大切にしたい会社』— なぜこの会社はひとが辞めないのか —
元法政大学大学院 教授 経営学者 坂本光司氏（会報第232号に掲載）
- ・第24回軽井沢トップセミナー 2018年8月2日（木）ホテル音羽の森
『パタゴニアの考える責任あるビジネス』
パタゴニア日本支社 支社長 辻井隆行氏（会報第233号に掲載）
- ・2018年専門店秋の大会 2018年10月23日（火）東海大学校友会館
『メイドインジャパンを世界へ』
ライフスタイルアクセント(株) 代表取締役 山田敏夫氏（会報第234号に掲載）
- ・2019年専門店春の大会 2019年2月21日（木）東海大学校友会館
『デジタル技術が変容を加速する米國小売りビジネス』
ウイメンズ・エンパワメント・イン・ファッション 名誉会長 尾原蓉子氏（会報第235号に掲載）

② NG2の会 [2018 6/7 9/6 12/17 2019 3/18]

協会顧問・奥住先生のもと新世代の“こころの友”づくり。蛭川勝五・(株)オカダヤ社長を会長として、メンバー企業を訪問して勉強会を行うとともに参加者の近況報告をもとに情報交換を行った。なお、本年3月に石倉友忠・(株)つばめ副社長が新会長に就任した。

③ 企業訪問 [9/19]

明治18年の創業から133年の(株)新宿高野・府中工場を訪問。新宿高野のフルーツチェーンを支える拠点工場の製造現場まで入らせていただき、最新製造ラインでの繊細で緻密な作業を直に見学するとともに、国際規格FSSC22000による高度な衛生管理の下で実現されている「安心・安全」について、見て・聞いて体験して学んだ。

④ 実務研究 23回実施

- ・チームの元気づくりセミナー [5/17 6/21 7/19]

“やる気のスイッチ”セミナーの第4シリーズを、WEBショッピングの更なる伸長で購買環境が変化するなかでお客様も今までとは違う心理で来店されるだろうことの視点で改訂し、さらにパワーアップして開催。チームワーク元気プロデューサーの藤永幸一氏（(株) ReCS 代表）による3回の実践的セミナーを開催。来店客を全く新しいお客様と捉え、初回・2回目・3回目と段階的にアプローチしながら、最終的に自社ブランドの参加者になっていただくためのスキルを実践的に学ぶと同時に、お客様タイプの見分け方や対応方法、スタッフのやる気を育てる目標（計数）マネジメントなど、店長・エリアマネージャーが現場で使える技術を学んだ。

・老年心理学セミナー [10/18 11/15]

“ビジネスに生かす”をテーマに、慶成会老年心理学研究所・主任研究員で臨床心理士の長坂悠子による「老年心理学セミナー」を3時間集中型の2回シリーズで実施。販売の現場の経験を生かすワークショップ形式で、心理学の入門から専門的な知識までを身につけ高齢者の気持ちの動きの的確な捉え方や対応について実践的に学ぶとともに、個々の店舗での工夫へ結びつける方法も学んだ。

・プロ&ベテランの話聞くシリーズ

2018年11月20日 『ファッションビジネスの最新情報』

元WWDジャパンシニア エディター 松下久美氏

2019年1月24日 『日経大予測 2019年 小売&消費見通し』

日本経済新聞社 消費産業部 編集委員 田中 陽氏

・第4回専門店シンポジウム [5/8]

“激変する専門店—新時代の接客と売り場づくりを考える—”をテーマにパネルディスカッションを開催。「商業界」編集長・笹井清範氏による基調提案、ディスプレイセミナー講師の椎野伝一氏による課題認識講義の後、「リアル店舗の存在価値とは」のテーマで協会主催のディスプレイコンテスト（JSA大賞）で優秀な成績をおさめた、メルボメンズウエア(株)と(株)鳩居堂の担当者にパネリストとして参加していただき、これまでの成果を収めた工夫やそのための組織づくり、教育の事例発表を行った。

・2018年度ディスプレイセミナー [6/6・13・20] とVMDセミナー[6/27]

短時間で学ぶことをポイントに6月に集中3回の新人～中堅販売員・店長を対象にした椎野伝一氏によるVMDの基本を習熟マスターし売場づくりのプロを目指すセミナーを開催。スライドを多用した事例研究に加え、より多くの実習・実技訓練時間をとってさらに実践的なトレーニングとした。衣料・靴・バッグ・服飾雑貨・時計・眼鏡・菓子・インテリア雑貨など多分野に通用する効果的プレゼンテーションや簡単で低コストの演出物作成を学んだ。また6月には“お客様の目線で売り場を見直す”をテーマにワークショップと実習・実技でコーディネートのコツを身につけるセミナーを開催した。

・専門店コラボ勉強会 [7/24 10/5]

時代が求める情報がモノからコト、ライフスタイル提案へと変化し、量販より専門性の高い店に目が向き始めている中、専門店23業種が情報を共有し、それぞれの強みを組み合わせた形でのPRを行うことで、発信力・集客力を高め、話題性のあるコラボ企画をメディアに発信することを目指してコラボについての勉強会を実施。参加企業のコラボ事例を研究するとともに、新たな組合せによる展開の可能性について検討した。

・ファッション解説

2018-19 秋冬 パリ・ミラノ・ニューヨーク・ロンドン・東京コレクションセミナー
2018年 4月 5日 織研新聞社 記者 小笠原拓郎氏 青木規子氏

2019 春夏 パリ・ミラノ・ニューヨーク・ロンドン・東京コレクションセミナー
2018年10月24・30日 織研新聞社 記者 小笠原拓郎氏 青木規子氏

2019 秋冬 パリ・ミラノ・ニューヨーク・ロンドン・東京コレクションセミナー
2019年 3月28日 織研新聞社 記者 小笠原拓郎氏 青木規子氏

・工場見学 [6/5]

ISSEYMIYAKE / COMME des GARÇONS 等の製品染色を担う(株)川合染工場(染工場)と、高島屋、Jun Ashida 等のプレタポルテの生産を行っている(株)辻洋装店(縫製工場)を訪ねて、ものづくりの現場をつぶさに視察し、それぞれの企業が得意分野を生かして付加価値の高い商品をタイムリーに生産して業績を上げている実態を学んだ。

⑤ 専門店で働く女性の会 (teamU) [2018 5/14 7/11 9/12 2019 1/16 3/3]

専門店で生き生きと働く女性たちの活躍の場をさらに広げることを目的に活動をさらに本格化。会報上で活動報告「ご機嫌なイキイキ店舗を作ろう！職場でのピアサポート」を継続掲載。シリーズで会員企業の元気な店舗を紹介し秋号で19回目となった。核メンバーによる定期会で自身のキャリアアップに伴うリーダーシップ向上と部下の育成・教育を中心テーマに、人手不足対応・新入社員受入対応・店舗力UPについて検討した。夏と冬に総勢40名超による拡大版を開催。昨年8月には後進育成・ストレス対処などをテーマにグループディスカスを行い、本年1月には読売新聞社・編集委員の宮智泉さんを講師に招いて「働く女性～女性の輝き、自分らしく生きる」のテーマでお話しいただくとともにディスカッションを行った。

4. 専門店に関する内外諸団体等との交流 (定款第4条第4号関係)

① 関連業界団体との交流

経済産業省と流通団体との定例懇談会等に出席。また流通10団体による消費税問題・働き方改革・プレミアムフライデー推進等勉強会に参加し、業界ごとの対応状況や今後の対応等について情報収集を行った。特にショッピングセンター協会とは「人手不足対応」で連携し、営業時間・店休日・外国人労働者対策などについて意見交換と情報共有を行った。さらに定期総会、専門店春・秋の大会に経済産業省の出席を仰ぐなど行政当局との情報交換を実施。生活産業消費者団体連合会では、国や自治体の経済・流通政策等に対して生活者の視点から各種提言を行う動きに歩調を合わせていく。